

### ☆こども医療費公費助成を拡充しました。

◇公明党は署名・請願を通して市民の声を届け、「医療費公費助成」を通院は3年生まで、入院は6年生まで拡大しました。

(以前は入通院とも就学前)新しい制度は平成24年4月1日よりスタートいたしました。

◇今後は、中学校3年生までの拡充を目指します。

\*問い合わせ 福祉政策課 870-9626



### ☆妊婦健康診査の一部公費助成を拡充

◇妊婦健康診査の一部公費助成を3回から14回に拡充いたしました。また、検診助成費用総額を6万円まで引き上げました。

◇第1回目16,000円、2回目から14回目まで、各3,400円を公費助成いたします。

\*問い合わせ 地域保健課 875-2745

### ☆「はろーベビィ」事業と「赤ちゃんの駅」設置を推進

◇「はろーベビィ」事業(こんこちは赤ちゃん事業)は生後4カ月までの乳児のいる全家庭に助産師、保健師、保育士が家庭訪問し、育児相談や情報提供を行い、適切なアドバイスをいたします。

◇赤ちゃんと安心して外出できるように公共施設などにおむつ替え・授乳のできる場所として「赤ちゃんの駅」を市内に30数カ所に設置しました。

\*問い合わせ 子ども支援課 870-9655



### ☆子宮頸がん・ヒブ・小児肺炎球菌ワクチンの一部公費助成を実現しました

◇健康づくりのためのワクチンの公費助成がスタートしました。◇子宮頸がんワクチン(中1~高1女子)3回接種(1回1500円自己負担)◇ヒブワクチン(1回800円自己負担)◇小児肺炎球菌ワクチン(1回1000円自己負担)現在任意接種ですが今後は定期接種へとかわります。

\*問い合わせ 地域保健課 874-9500



### ☆乳がん・子宮頸がん検診無料クーポン券を発行

◇子宮頸がん検診20歳~5年刻み40歳まで。◇乳がん(マンモグラフィ)検査40歳~5年刻み60歳まで。いずれも無料クーポン券を発行。◇対象年齢以外の方も2年おきに、乳がん1000円、子宮頸がん400円で受診できます。

\*問い合わせ 地域保健課 875-2745



### ☆大東市のすべての公立小・中学校にエアコンを設置しました。

◇大東市の全公立小・中学校の普通教室にエアコンの設置を実現しました。学校での熱中症対策など教育環境が大きく改善しました。また、H24年2学期より、小・中学校の特別支援学級の未設置教室にもエアコンが設置されました。大阪府でも先進的取り組みです。



### ☆出産一時金の拡充を実現

◇出産にかかる経済的負担を軽減するために、1994年に公明党が提唱し、創設された制度です。

◇出産一時金は段階的に拡充され、現在は42万円が支給されています。公明党は「出産一時金」50万円を目指してまいります。

\*問い合わせ 保険年金課 870-4012



### ☆救急医療相談 #7119番

### ☆小児救急電話 #8000番

◇急な病気やけがの救急医療相談として24時間365日、医師・看護師・救急救命士などの相談員が対応してくれます。

◇また、夜間や休日など小児の急病に専門医等が電話で対応してくれます。

\*問い合わせ 救急安心センター

#7119 (06-6582-7119)

#8000 (06-6765-3650)



☆大東市内のすべての公立小・中学校の学校耐震化が23年に完了し、今後は非構造部材の耐震化を推進いたします。またトイレの全面改修・老朽化が著しいプールも順次改修いたします。



### ☆こども医療費公費助成を拡充しました。

◇公明党は署名・請願を通して市民の声を届け、「医療費公費助成」を通院は3年生まで、入院は6年生まで拡大しました。

(以前は入通院とも就学前) 新しい制度は平成24年4月1日よりスタートいたしました。

◇今後は、中学校3年生までの拡充を目指します。

\*問い合わせ 福祉政策課 870-9626



### ☆妊婦健康診査の一部公費助成を拡充

◇妊婦健康診査の一部公費助成を3回から14回に拡充いたしました。また、検診助成費用総額を6万円まで引き上げました。

◇第1回目16,000円、2回目から14回目まで、各3,400円を公費助成いたします。

\*問い合わせ 地域保健課 875-2745

### ☆「はろーベビィ」事業と「赤ちゃんの駅」設置を推進

◇「はろーベビィ」事業(こんこちは赤ちゃん事業)は生後4カ月までの乳児のいる全家庭に助産師、保健師、保育士が家庭訪問し、育児相談や情報提供を行い、適切なアドバイスをいたします。

◇赤ちゃんと安心して外出できるように公共施設などにおむつ替え・授乳のできる場所として「赤ちゃんの駅」を市内に30数カ所に設置しました。

\*問い合わせ 子ども支援課 870-9655



### ☆子宮頸がん・ヒブ・小児肺炎球菌ワクチンの一部公費助成を実現しました

◇健康づくりのためのワクチンの公費助成がスタートしました。◇子宮頸がんワクチン(中1~高1女子)3回接種(1回1500円自己負担)◇ヒブワクチン(1回800円自己負担)◇小児肺炎球菌ワクチン(1回1000円自己負担)現在任意接種ですが今後は定期接種へとかわります。

\*問い合わせ 地域保健課 874-9500



### ☆乳がん・子宮頸がん検診無料クーポン券を発行

◇子宮頸がん検診20歳~5年刻み40歳まで。◇乳がん(マンモグラフィ)検査40歳~5年刻み60歳まで。いずれも無料クーポン券を発行。◇対象年齢以外の方も2年おきに、乳がん1000円、子宮頸がん400円で受診できます。

\*問い合わせ 地域保健課 875-2745



### ☆大東市のすべての公立小・中学校にエアコンを設置しました。

◇大東市の全公立小・中学校の普通教室にエアコンの設置を実現しました。学校での熱中症対策など教育環境が大きく改善しました。また、H24年2学期より、小・中学校の特別支援学級の未設置教室にもエアコンが設置されました。大阪府でも先進的取り組みです。



### ☆出産一時金の拡充を実現

◇出産にかかる経済的負担を軽減するために、1994年に公明党が提唱し、創設された制度です。

◇出産一時金は段階的に拡充され、現在は42万円が支給されています。公明党は「出産一時金」50万円を目指してまいります。

\*問い合わせ 保険年金課 870-4012



### ☆救急医療相談 #7119番

### ☆小児救急電話 #8000番

◇急な病気やけがの救急医療相談として24時間365日、医師・看護師・救急救命士などの相談員が対応してくれます。

◇また、夜間や休日など小児の急病に専門医等が電話で対応してくれます。

\*問い合わせ 救急安心センター

#7119 (06-6582-7119)

#8000 (06-6765-3650)



☆大東市内のすべての公立小・中学校の学校耐震化が23年に完了し、今後は非構造部材の耐震化を推進いたします。またトイレの全面改修・老朽化が著しいプールも順次改修いたします。

